

出来秋に期待!



第一小学校 田植え

Touhoku

今月の主な内容

まちの話題	2~5
健康家族	6~7
町の人物伝	8~10
はつらつウォーキング教室	11
お知らせ	12~16
我が家のアイドル	18
桜まつりイベント	18

2005
6月号

広報

とうほく

広報とうほく6月号

まちの話題 Town's topics

身の回りで起きた出来事など、
新しい情報をお寄せください。
役場企画課 広報係 0176-56-3111 内線(233)



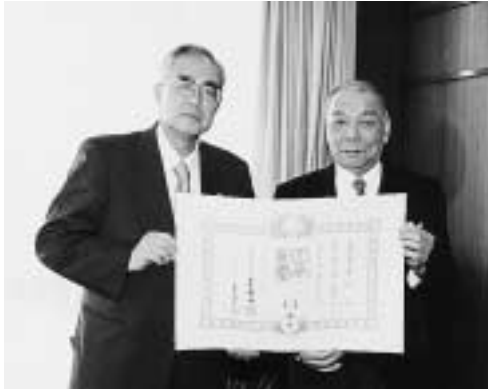
安全・安心な農産物の産地目指す 有機供給センター(堆肥センター)完成

▲竹内町長ら関係者がテープカットをして完成を祝いました

高品質堆肥製造施設「有機供給センター(堆肥センター)」が横沢山に完成し五月十七日、開所式典が行われました。

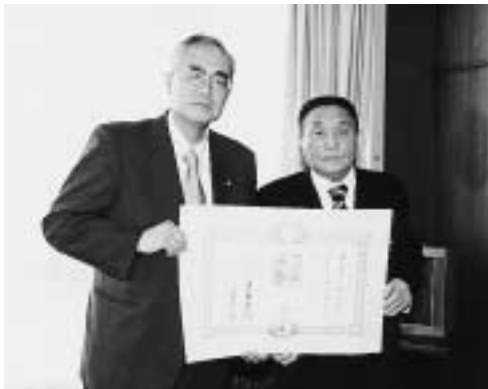
式典には関係者約七十人が出席。安全祈願の神事を行い、無事故を祈った後、竹内亮一町長が「施設を活用して安全・安心な食料を供給し、県内有数の食料基地として目的を達成してほしい」とあいさつ。施設の管理運営をするとうほく天間農業協同組合の岡山時夫代表理事組合長が「町の農産物をブランド商品として販売できるようシステムを構築、施設を有効活用し農家の所得向上を目指したい」と決意を述べ、関係者がテープカットし、開所式を締めくくりました。

同センターは、昨年九月着工、今年四月に完成しました。総事業費七億五百万円。平屋の一次、二次処理棟や前処理棟、製品保管棟、事務所、車庫などを備える。年間二百四十六日間の稼働で家畜糞尿一万五千ト、野菜残さ千八百四十トを処理、五千六百八十トの有機肥料製造が可能。五月九日から試験的に稼働しており、秋までに本格供給を図ることにしています。



▲旭日双光章を受章した市川清さん

市川清さん(七十四歳)は、昭和四十二年五月に上北町議会議員に初当選以来、七期二十八間にわたって在職し、この間、土木常任委員長及び三沢基地対策特別委員長、町議会議長等を歴任。高邁な政治信念をもって、地域住民の生活環境の充実や民生安定、町の総合振興に多大な貢献をされました。



▲瑞宝単光章を受章した八森幸之助さん

八森幸之助さん(八十一歳)は、昭和四十五年四月の職業訓練法人上北職業訓練協会設立や上北共同高等職業訓練校の開校から平成十三年四月まで会長や副会長、校長や副校長などの要職を務めるなど、長年にわたり職業訓練生の育成に尽力。多くの優秀な技能労働者を養成し、地域産業の発展に貢献されました。

**市川清さん 地方自治功勞で旭日双光章を受章
八森幸之助さん 職業訓練功勞で瑞宝単光章を受章**

平成十七年春の叙勲で市川清さん(小川原)が地方自治功勞で旭日双光章を、八森幸之助さん(新町)が職業訓練功勞で瑞宝単光章をそれぞれ受章されました。



▲観桜旗争奪野球大会優勝 上野野球愛好会

- 【一般野球】(八チーム参加)
 (決勝)
 上野野球 11・0 蛇沢燃料
 ◇優勝 上野野球愛好会
 ◇準優勝 蛇沢燃料
 ◆個人賞
 ▽最高殊勲選手賞・蛇名裕和(上野) ▽最優秀選手賞・下浅祐輔(蛇沢) ▽敢闘賞・蛇名宏幸(上野)



▲中学生野球の部 優勝 上北中学校

- 【中学生野球】
 (決勝)
 上北中 11・0 東北中
 ◇優勝・上北中学校
 ◇準優勝・東北中学校
 【中学生ソフトボール】
 (決勝)
 榎林中 8・4 上北中
 ◇優勝・榎林中学校
 ◇準優勝・上北中学校

**平成十七年度観桜旗争奪野球大会と
東北町誕生記念中学生野球・ソフトボール大会**

観桜旗争奪野球大会と東北町誕生記念中学生野球・ソフトボール大会がこのほど、総合運動公園野球場とソフトボール球場で行われました。

全国から集まった 太公望が自慢の腕を競う

ヘラブナ釣りのメッカとして知られる花切川で五月三日、「花切川ヘラブナ釣り全国大会」が開催され、県内外から一般の部四十五人、ジュニアの部九人の計五十四人の太公望が集まり、自慢の腕を競いました。
競技は午前五時の花火を合図にスタート。参加者たちは、狙い

を定めたポイントに陣取り、水面に浮かぶウキの微妙な動きに目を凝らしながら、竿に伝わる魚信を楽しんでいました。

なお、入賞者は次のとおりです。(敬称略)

◇一般の部

▽ヘラブナ大物賞①蛭名孝幸(下田町)三十七・一cm②北向義信(同)三十五・六cm

◇ジュニアの部

▽総重量①松山隆太(東北町)一kg②小笠原峻介(同)〇・七kg③相内直也(六ヶ所村)



▶楽しみながらプレーする参加者

楽しみながら世代間交流 町グラウンドゴルフ大会

第十九回町グラウンドゴルフ大会が五月十五日、北総合運動公園グラウンドゴルフ場で行われました。

この大会は、「余暇を活用し、楽しみながら健康づくりに対する意識を高め、世代交流を図りながら相互の親睦を深める」ことを目的に開催しています。

競技は、Aブロック(協会員の部)、Bブロック(中学生以上一般の部)、Cブロック(小学生の部)の個人戦、二十四ホールの合



▲太公望たちが自慢の腕を競い合いました

計打数で順位を決める方法で行われました。
当日は約百五名が参加、子どもたちと一緒にプレーを楽しみました。

◆結果は次のとおりです。

(同点はプレーオフ)

▼Aブロック

①吹越石蔵56 ②向井徳太郎56 ③滝沢福蔵58

▼Bブロック

①藤田てる66 ②山口つや69 ③小林巳之助69

おおきくなれよ! ウナギの稚魚を放流

小川原湖漁業協同組合(沼辺武志組合長)は五月十六日、小川原湖の沖合八か所にウナギの稚魚約三千匹を放流しました。

この日放流したウナギの稚魚は、朝一番で四国から空輸した体長十五〜二十センチほどに成長した約三千匹。漁船に乗り込んだ組合員らが「大きくなれよ」と声をかけて放流すると、稚魚は元気に湖底へと泳いでいきました。

放流された稚魚は五年ほどで立派な成魚になり漁獲できるといふことです。



▶「大きくなれよ」と稚魚を放流

待ちに待った
朝野球リーグの開幕です

上北町朝野球開幕式が五月八日、南総合運動公園野球球場で行われ、約二百五十人の選手が健闘を誓い合いました。

開幕式では町屋重實上北町野球協会長が「けがのないよう、上位を目指して頑張ってください」とあいさつ。続いて選手を代表して上野野球愛好会の蛭名大成選手が「全力でプレーします」と元気に宣誓しました。

大会は、六チーム二回戦総当たりのAブロックと、九チーム一回戦総当たりのBブロックで七月下旬まで行われます。



▲元気に宣言する上野野球愛好会蛭名大成選手

みんなで植えたサツマイモ
大きくおいしく育てね

第二保育園(田嶋亭園長)と第三保育園(千葉智園長)の園児四十名が五月十二日、町内の畑でサツマイモの苗植えとトウモロコシの種まきをしました。

畑に作られた畝の前に並んだ園児たちは、地域の方からアドバイスをもらいながら、手を真っ黒にして、一本一本ていねいに植えていました。

両保育園では、八月にトウモロコシ、十月にはサツマイモを収穫し、地域の方と一緒に収穫祭をすることになっています。



▲手を真っ黒にして苗を植える園児たち

モウ最高!
町営牧場入牧始まる

町営横沢山、淋代山、豊畑の三放牧場で五月十八日から乳牛と肉用牛の放牧が始まり約四百頭が次々と入牧しました。

各放牧場には、畜産農家よりトラックで運び込まれ、一頭ずつ計量とダニ駆除、駆虫剤の処置をして入牧。牛たちは久しぶりの野とあって、走り回りおおいそうに草を食べていました。



▲放牧場へトラックで運び込まれる牛たち

まちの話題 Town's topics

身の回りで起きた出来事など、新しい情報をお寄せください。
役場企画課 広報係 0176-56-3111 内線(233)

健康家族 Healthy familys



こんにちはは保健師です

東北町保健師

成田 由美子

精神障害者

と私

精神障害者というと、皆さんはどのようなイメージをお持ちですか？

「怖い」「恐ろしい」「関わりたくない」と思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

私は、保健師になって二十六年目になりますが、はじめて精神障害者の方と接したのは看護学校の病棟実習の時です。実習では一人の患者さんを担当して、日常生活のお世話をしたり話し相手になったりしました。

精神障害者という閉鎖的で怖いというイメージがあり、実習期間中は大変緊張しました。

しかし、患者さんと卓球や買い物をしたり、おしゃべりをするうちに怖いというイメージは吹っ飛んでしまいました。

昨年、「精神障害者ボランティア研修会」に参加した女性に感想を聞きましたが、「意外と普通の方々とびっくりした」と話していました。

町民の皆さんは接する機会が少ないとは思いますが、障害者に対する偏見がなくなれば良いと考えています。

4月のデイケアから

東北町保健福祉センターでは、月一回、心の病気で通院している方を対象にデイケア（社会復帰教室）を行っています。

規則的な生活リズムを作り、自立に向かって対人関係を改善したり、病気の再発を防止したりすることを目的としています。四月のプログラムは、午前今年度の目標を立てよう、午後「頭と体の体操」でした。

午前は、「休まないでデイケアに参加する」「仕事をさがす」等

の目標を各自で立てました。そして午後は、ストレッチ体操や風船バレーを行い、久しぶりにみんなでお腹を抱えて笑いました。

Yさんのこと

Yさんは、病院に通いながら自宅で親と暮らすようになって、もうすぐ二年になります。しかし、家においても仕事もなく、何もすることがないため、一日中家でゴロゴロしています。友人もなく行く場所もないためデイケアの参加を勧めますが、本人は「行く気にならない」ということで、まだ参加はしていません。

自宅にこもりがちな生活を続けていると生活リズムの乱れや再発などが心配なため家庭訪問を行っています。近所に住む方の協力もあり支えられながら生活をしています。

デイケア参加希望の方は、保健師までご連絡下さい。



6・7月の健康カレンダー

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	6月24日(金)	七戸病院健康管理センター	12:50～ 13:00	・3ヵ月児 (平成17年2月8日～平成17年3月4日生まれの子) *対象者には個別通知します
	6月23日(木)	上北保健福祉センター	9:30～ 10:00	・6ヵ月児 (平成16年11月、12月生まれ)
13:00～ 13:30			・9ヵ月児 (平成16年8月、9月生まれ)	
幼児健診	6月7日(火)	東北町保健福祉センター	10:00～ 10:15	・1歳児 (平成16年5月、6月)
			13:00～ 13:15	・1歳6ヵ月児 (平成15年11月、12月)
	6月21日(火)		13:00～ 13:15	・2歳6ヵ月児 (平成14年11月、12月)
ポリオ	6月9日(木) 6月10日(金)	上北保健福祉センター	12:50～ 13:10	・平成16年1月1日～ 平成16年12月31日生 ・7歳6ヵ月未満で2回投与していない子
	6月29日(水) 6月30日(木)	東北町保健福祉センター	13:00～ 13:30	
ほがらか教室	6月21日(火) 7月5日(火)	上北保健福祉センター	9:30～ 12:00	・40歳以上で自分または家族の協力で会場まで来られる方 (参加希望の方は上北保健福祉センターまで連絡ください。)
ポテトクラブ (精神障害者の集い)	6月13日(月)	東北町保健福祉センター	10:00～ 14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指している方、及び家族の方(初めて参加する方は申請書等の提出が必要ですので保健師までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週 月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児検診・予防接種等をうける際は、母子手帳を忘れずにお持ちください。

問い合わせ先：保健衛生課 東北町保健福祉センター 0175-63-2001
上北保健福祉センター 0176-56-2933

健診結果の
管理・取り扱いについて

町で実施する各種健診の結果は、医療機関等から報告を受けて町が管理することになります。

このような健診結果についての情報は、町の保健衛生事業や評価資料としてのみ活用されます。

皆様のご理解をお願いします。

—東北町保健衛生課—

献血のお知らせ

- ◇実施日 平成17年6月28日(火)
午前10時から午後4時まで
- ◇場所 東北町役場本庁舎前駐車場

※献血者の「本人確認」をさせていただいております。
10月1日以降、初めて献血される方、まだ本人確認をされていない方は受付にて証明書(健康保険証、運転免許証等)の提示をお願いします。

なお、以前に「本人確認」をされている場合は必要ありません。

～町民みなさまのご協力をお願いいたします。～

町の人物伝

たぐいまれ

類稀な文筆家・甲山と甲浪

大塚壽助と森田重次郎



大塚甲山（壽助）

序

大塚甲山の名はあまり知られていない。というのも甲山は稀に見る秀才で、その思想は前衛、進歩的で作品も当然その傾向に溢れていた。昭和二十年終戦までは、思想弾圧の激しい時代で特別高等警察の特高の厳しい捜索を受け、作品は押収されていた。しかし幸いな事に、弘前大学図書館に保管されて無事だった。そして戦後の自由な時代となり、半世紀後出身地の上北町行政当局と文化協会のご尽力で立派な「大塚甲山遺稿集」全七巻として陽の目を見るに至り、全国的に評価され始めた。

一方、甲浪の筆名で多くの俳句、短歌等の著作を遺した森田重次郎は代議士当選七回という政界の名士で県民の知る所である。甲浪の筆名は、甲山の作品に感動した事が機で甲の一字を戴いて号したという。

甲山の生涯と作品

明治十三〇一八八〇年一月一日生まれの甲山は、三十一歳という短い生涯だった。父・理兵衛、母・きのの長男で弟もあつた。三十一歳と言うが、幼児期を引く

と実際の文筆活動は二十五年である。その短い生涯ながら数多くの俳句、短歌、詩、評論等の作品については枚挙にいとまがない。甲山は壽助少年は上野簡易小学校を優秀な成績で卒業、上級学校へ進みたたくも学資が乏しかった。明治二十四年九月一日に沼崎駅が開業されたが、その翌年に父と共に運送店で働いた。

明治二十八年、十六歳で不朽の志を立て、勉強・作文にいそむ。翌二十九年、沼崎郵便局にも務めた。この頃に与謝野鉄幹の「東西南北」、島崎藤村の「若菜集」に没頭する。三年後二十歳にして沼崎郵便局を辞して上京する。明治三十三年一月父からの手紙で帰省。薄田泣菫の「ゆく春」を愛誦。

明治三十八年十一月から浦野館村役場の書記、翌三十九年に上北郡役所七戸の雇員になった。明治四十二年四月から七戸迄三里の道を歩いた。翌四十三年六月郡役所を辞した。明治四十四年一月咯血し、六月七日早朝この世を去った。

甲浪の生涯と政歴

甲浪は森田重次郎は、明治二十三年五月二十五日父・幸次郎、

文筆家と共に政治家でもあった森田重次郎

衆院選 第 回	投 票 年月日	候 補 数	順 位	当 落	得 票	所 属	定 年 数 齢
19	S11.2.20	7	5	落	11,371	民政	3 46
20	S12.4.30	6	3	当	17,127	民主	3 47
21	S17.4.30	7	3	当	15,413	翼賛会推薦	3 52
22	S21.4.10	10	公職追放				7 56
23	S22.4.25	9	昭和21.4.20から				4 57
24	S24.1.23	10	昭和26.8. 6まで				4 59
25	S27.10.1	7	2	当	46,831	改進黨	4 62
26	S28.4.19	10	6	落	31,417	改進黨	4 63
27	S30.2.27	6	5	落	45,785	民主	4 65
28	S33.5.22	9	5	落	37,647	自民	4 68
29	S35.11.20	8	4	当	50,578	自民	4 70
30	S38.11.21	6	1	当	70,895	自民	4 73
31	S42.1.29	8	1	当	71,855	自民	4 77
32	S44.12.27	10	3	当	57,456	自民	4 79
33	S47.12.10	8	6	落	47,670	自民	4 82



森田 甲 浪 (重次郎)

母・ミンの長男として浦野館村八幡に生まれた。新館小、七戸小、北海道幌内小、上野小と転々とした。教員を志して七戸の上北郡教員養成所卒業。百石尋常高小の准教員となった。その後、青森縣師範學校を卒え木内々小訓導となった。そして大正五年七月三十一日、二十六歳にして天間館尋常高小訓導兼校長となった。東京の小学校にも一時勤め、大正十三年野辺地城内高小訓導兼校長となり多くの英才を育んだ。しかし、政治の道への志が鼓動し、その前提として弁護士を目指して独学で試験へ合格。大正十五年待望の開業となった。昭和十一年第十九回総選挙に立候補したが落選の憂き日に。翌十二年に奮戦し初当選、時に四十七歳の栄冠だった。昭和十七年の総選挙は翼賛選挙と呼ばれ、翼賛会推薦で再選を果たしたが、その事が因で戦後連合国最高司令官マッカーサー元帥の命により、公職追放となり五年余立候補出来なかった。昭和二十七年十月一日、改進黨で立候補し、返り咲き通算七回当選の実力を見せた。(別表)

顕著なる功績は教育面で「日本育英会創設に尽力」「教員待遇改善・師範学校国立化」「八戸高

専、北里(大畜)の誘致」。殖産興業面では「農林牧畜開拓」「道路河川改修・漁業振興」「八戸新産都市指定」「自然災害救助」「米産問題と学校給食へ米飯捜入」等の多大な業績を遺した。

● 甲浪の句集と歌集

甲浪の作品集は句集「あしあと」歌集「實相」が代表的である。句集は九十一歳時に、歌集は翌九十二歳時の発刊だった。

句集「あしあと」は、正に甲浪の生涯に亘る日記とて過言でない。即ち昭和十五年から同五十五年までの四十年余に亘る作句が網羅され、旅行吟・政治観・哲学観が二百余句に充満している。米寿記念句として

- ・ 紅ばらや筆を洗ふてまた立たんと、これからの決意を誇示して何と九十八歳の生涯だった。
- ・ 地元での作句も少なくなき、乙供にて次の三句がある。
- ・ 赤川の葦の中なり月見草
- ・ 波静か草も静かや卵の花に
- ・ 淡雪や兔の走る楢林

また、上北町駅付近にて二句あり

- ・ 棒稻架やまだ刈られざる稲も
- ・ 棒稻架はてなし関の声あぐる

かに

- 上北町制施行二十周年で
 - ・秋立つや姉妹の伝説はや
 - ・行々子の啼く声恋し思い出に
 - 郷土力士の後援会長として
 - ・陸奥嵐初日を出せり柿をむく
 - また、代議士として選挙の苦
 - ・落ちる人上人そして花満開
 - ・仇打たれて如月をひそやかに
 - ・我落選君泣く窓の辛夷かな
 - ・人の生にかゝる伏兵四月馬鹿
- 歌集「實相」もまた甲浪の生涯の自伝記とも言える。句集よりも遙か明治四十三年から昭和五十六年迄の七十年余の歌の数々である。

冒頭の明治四十三年に
 ・猫柳のふくやかにふくやかに
 芽ばえたるが春の心の底を漂ふ
 とあるが、師範学校三年生の時に東奥日報に応募し、選者が山蘭先生で天位の入賞歌である。政治家は選挙という浮沈苦楽が付いて離れない。

- ・人誰か敗る、ことを欲したる
- ・浮くも沈むも時の運命か
- ・十字架負ひて此の生の道をたどり行く旅の一人となれる此身か(拘置所にて)
- また、地元の乙供にて
- ・赤川は水洋々と流れ居りここに立ちける堀議長はや

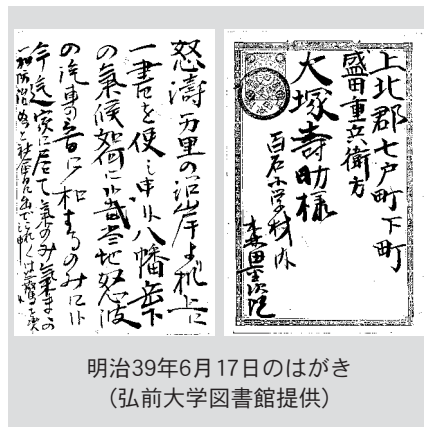
これは堀氏が大臣時代の赤川視察を回想しての作歌である。また、古里の力士を詠んで
 ・すばらしき出足に敵をばうふりて颯爽たりな我が陸奥嵐
 ・青ノ里若浪とらへ持ち出せり私が見ていたその為だろわか
 甲浪にとつて最も屈辱的だったのが昭和二十一年四月の公職追放だった。選挙中に追放となり代替として苦米地義三氏を推したが同氏健康すぐれずも演壇上立たせて当選せしめた。
 ・故郷七戸の演壇上にて公職の追放の命を我は受けにき
 ・事ここに遂に到るかと浩嘆し天を仰ぎて涙せりけり

● 甲山と甲浪の接点

明治三十九年六月十七日、甲浪Ⅱ森田重次郎は、七戸町に住む甲山へ宛てた一通のはがきがある。重次郎が百石小学校准訓導の時である。文面は、
 怒濤萬里の沿岸より机上に一書を使い申候八幡獄下の氣候如何に候哉當地怒波の汽車の音に和するのみに候 今迄家に居て氣のみ氣のま、の一扣防治ぬつと社會に出てこれこれとは一驚を喫し申候
 また、明治四十三年九月七日

浦野館村上野に住む甲山に宛てたもう一通がある。これは青森師範学校生時代のもので、寄宿舎は第十六号室だった。文面は三句添えている。
 夏休中御教有難御禮申上候
 當地は思ひし程の變りも無之候
 今日も雨にははや飽きあき致し候

雨に濡れし服の匂や母戀し
 眉太き友の持つて來し西瓜哉
 焼跡の材三本也時雨する
 また、甲浪は明治四十四年六月、横浜村に一泊していた際に、甲山の急逝を知り衝撃を受けて一首
 ・ホトトギス我師の魂を呼びかへせ五月緑の森のさ中に
 甲山の十年後輩が甲浪であるが、甲浪は常に甲山を畏敬の念で慕い続けて文才が向上したに

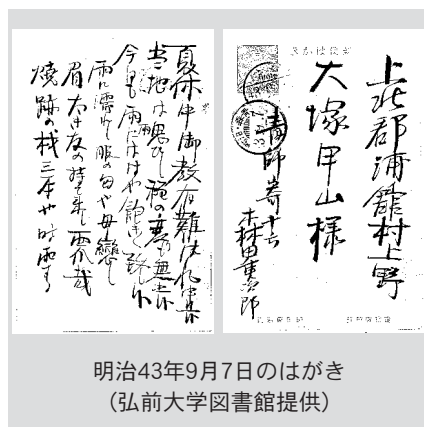


明治39年6月17日のはがき (弘前大学図書館提供)

相違ない。甲山は甲浪にとつて偉大な師だった事になる。

跋

十歳先輩で卓越した文才の甲山を師としたとも言える甲浪は幸運だった。甲山なくして甲浪の存在はなかったかも知れぬ。甲山と甲浪はイデオロギーの相違はあったにせよ、共に偉大な存在である。
 紙面の不足から多くを割愛しせざるを得なかった。甲山宛の甲浪の貴重なはがきを弘前大学図書館からご協力を賜った。感謝の念で一杯である。(以上)



明治43年9月7日のはがき (弘前大学図書館提供)

寄稿者 藤田友志
 (県文化財保護協会会員・上北歴史文化研究会代表幹事・町教育長)

平成17年度はつらつウォーキング教室

開催のお知らせ

あなたも楽しく気軽に運動しませんか!!

町保健衛生課ではウォーキングや体操を中心とした健康づくりのための教室を開催します。
この教室では軽い運動の他、体脂肪測定や、調理実習等、専門のスタッフが皆様の健康づくりのためにお手伝いをします。

毎日を元気に過ごすため、軽い運動を習慣にしてみませんか。ご参加おまちしております！

	日時・場所	内 容	講 師
1	6月15日(水) 9:30～12:00 東北町保健福祉センター	1 健康チェック(血圧、体脂肪、健康相談など) 2 ゲームで楽しく自己紹介 3 身体にやさしいエアロビクス・健康体操 I	インストラクター山本直子氏 町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者
2	6月22日(水) 9:30～13:00 上北保健福祉センター	1 家庭でできるストレッチ 2 講義と調理実習～食事から肥満を予防しよう～	町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者
3	6月30日(木) 9:30～13:00 *各センター経由で 役場バスで移動します	1 講義・実技～ウォーキングの基本を知ろう I～ 2 湖水ウォーキング(栄沼付近→小川原湖公園) 3 昼食・休憩(小川原湖公園・道の駅)	町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者 *雨天の場合ふれあいドームで パターゴルフ
4	7月6日(水) 9:30～12:00 上北保健福祉センター	1 講義～ライフスタイルの改善で肥満解消!～ 2 身体にやさしいエアロビクス・健康体操 II	インストラクター山本直子氏 町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者
5	7月12日(火) 9:00～15:00 *各センター経由で 役場バスで移動します	1 講義・実技～ウォーキングの基本を知ろう II～ 2 奥入瀬溪流ウォーキング 3 昼食・休憩 Aコース 石ヶ戸→銚子大滝 7.3km(約2時間) Bコース 石ヶ戸→雲井の滝 4.7km(約1時間)	町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者
6	7月19日(火) 9:30～12:00 東北町保健福祉センター	1 健康チェック(血圧、体脂肪、健康相談など) 2 グループワーク・スライド上映会 3 音楽に合わせてチェアエクササイズ	町保健師、町栄養士 町健康運動実践指導者

◇参加料 無料 ◇定員50名 ◇主催 東北町役場保健衛生課

◇参加にあたっては主治医と相談し、安全な範囲内の運動をこころがけましょう。

◇原則として3回以上の参加ができる方を対象とします。

☆申込みされた方には、後日詳しい日程表等を送付します。

◆申込み・問い合わせ先 東北町保健福祉センター内 保健衛生課 (tel 0175-63-2001)
上北保健福祉センター内 保健衛生課 (tel 0176-56-2933)

お知らせ Information

児童手当(特例給付)の現況届けは6月中に行いましょう

児童手当(特例給付)は、小学校第三学年修了前のお子さんを養育している方に支給される手当です。

ただし、所得額(一月から五月までの月分については前々年)が一定額以上の場合、所得制限により児童手当は支給されません。

現在、児童手当を受けている方は、毎年六月に「現況届」を提出しなければなりません。この届けの提出がなければ、六月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

◆対象 小学校第三学年修了前のお子さんを養育されている方
◆現況届に必要なもの

① 現況届 ② 印鑑
③ 健康保険証(カードタイプの場合、子供のもの)

④ 児童手当用所得証明書(平成十七年一月一日に旧東北町・旧上北町に住所がなかった方は、前住所地から平成十七年度(十六年分)が必要となります)

※このほか、必要に応じて提出する書類があり、町では対象者に通知します。

◆お問合せ先 役場福祉課
☎ 〇一七六・五六・三一一一
(内線一四一・五二八)

扶養親族等の数	児童手当所得額	扶養親族等の数	特例給付所得額
0 人	301万円	0 人	460万円
1 人	339万円	1 人	498万円
2 人	377万円	2 人	536万円
3 人	415万円	3 人	574万円
4 人	453万円	4 人	612万円
5 人	491万円	5 人	650万円

4月1日から「青森県特定不妊治療費助成事業」スタート!

県では、不妊に悩む夫婦等を対象に、専門の医師等による相談・指導、不妊治療の正しい知識や最新の治療法の紹介などを行う不妊専門相談センターを弘前大学医学部付属病院に開設しています。

また、体外受精・顕微授精の「特定不妊治療」を受けた方の経済的負担を軽減するため平成17年4月1日から「青森県特定不妊治療費助成事業」をスタートしました。

不妊専門相談は無料ですが、予約が必要となります。また、不妊治療費の助成には所得制限等がありますので、詳しくは県こどもみらい課、または最寄りの保健所までお問い合わせください。

●県こどもみらい課 TEL 017-741-8116

●上北地方健康福祉こどもセンター保健部 TEL 0176-53-3101

広報とうほく
クイズに挑戦

図書券プレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書券」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましょう！

応募方法

☆ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。
☆応募先〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場総務課「クイズに挑戦」係
☆応募締切 - 6月17日(金)

今月の問題

Q1

このほど堆肥センターが完成しましたが、同センターでは、年間何トンの有機肥料を製造可能でしょうか？

(ヒントP2)

Q2

花切川ヘラブナ釣り全国大会でみごと大物賞に輝いたヘラブナは何cm？

(ヒントP4)

ご意見・ご要望をお待ちしています

広報とうほくでは、皆様からのご意見等をお待ちしています。身の回りで起きた出来事などの新しい情報や紙面に対するご意見など何でもお寄せください。

☆役場企画課広報係
TEL 0176-56-3111
(内線233)



国民年金保険料の免除制度をご存じですか？

国民年金では、毎月の保険料を納めるのが困難な方のために保険料の免除制度を設けています。

免除制度を利用する方の所得状況に合わせて全額免除と半額免除があります。

☆全額免除・半額免除が承認されると

老齢基礎年金の年金額に反映されます。

全額免除の方は全額の保険料を納めたときの3分の1、半額免除の方は全額の保険料を納めたときの3分の2として、年金額が計算されます。

承認期間中にケガや病気で万が一のことがあったときにも、一定の要件を満たすと、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給することができます。

免除期間の保険料は10年以内であればさかのぼって納めることができます

(免除を受けた年度から2年経過した分の保険料については、加算額が上乗せされます。)

半額免除が承認されても、残りの半額保険料を納付しないとその期間は未納扱いとなり、ケガや病気で重い障害が残っても障害年金が支給されない場合があります。半額免除が承認された方は残りの半額保険料を忘れずに納めましょう。

※30歳未満の方を対象に、若年者納付猶予制度を利用することができます。

これまでは所得の少ない30歳未満の方が、所得の多い世帯主と同居していることで、免除に該当しない場合があります。

30歳未満の方の年金受給権を確保するために、同居している世帯主の所得と関係なく、本人及び配偶者の前年の所得額が基準額(全額免除基準)以下であれば、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。免除の申請は、住所地の市町村役場の国民年金係で行っています。

【移動年金相談】

◇場所 - 野辺地町中央公民館 (野辺地町)

◇日時 - 6月9日(木) 11:00~14:30

◇場所 - 七戸町柏葉館 (七戸町)

◇日時 - 6月22日(水) 11:00~14:30

【国民年金納付相談】

◇場所 - 東北町文化センター

◇日時 - 6月22日(水) 11:00~15:00

◇場所 - 東北町コミュニティーセンター未来館

◇日時 - 6月23日(木) 11:00~15:00

※基礎年金番号通知書及び年金手帳、職歴のメモ等お持ちください。

◇お問い合わせ先 役場町民課国民年金係

▽本庁舎 TEL 0176-56-3111(内線153)

▽分庁舎 TEL 0176-56-3111(内線548)

お知らせ Information

十和田県税事務所の 休日開庁・窓口延長

次のとおり、十和田県税事務所では休日開庁と窓口時間の延長を行います。

◇窓口取扱時間

6月25日(土)～26日(日)
8時30分～17時15分
6月27日(月)～30日(木)
8時30分～20時

※県内の各県税事務所においても、同様に休日開庁・窓口時間の延長を実施しています。

◇問い合わせ先

十和田県税事務所納税課
TEL 0176-22-8111
(内線 213・214)

就職活動を応援します！

◆再就職へ向けての無料個別相談会(予約制)受付中！

▽日時－9時～17時の間で1時間程度の相談
▽場所－青森県内8か所「各商工会議所」などにて

◆再就職へ向けた無料スクール等参加希望者受付中！

再就職に向けて効果的な就職活動をしませんか。

※3日間集中コース

- 再就職に不安があるけど？
- 応募書類に自信がない。
- 面接に不安がある。

◇主催－青森県(労政・能力開発課)TEL 017-734-9401

◇お問合せ・お申し込み先
受付センター

(月曜～金曜9時～17時)

▽フリーダイヤル

0120-577-031

6月30日(木)は、自動車税の納期限です。

最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関、郵便局又は県税事務所の窓口で忘れずに納めましょう。

◆お問合せ先 — 十和田県税事務所 納税課
十和田市西十二番町20-12
青森県十和田合同庁舎1階
TEL 0176-22-8111 (内線213・214)

警察官募集

県人事委員会及び県警察大学卒業者を対象に警察官Aの採用試験を行ないます。

◆受付期間－5月30日(月)～6月24日(金)

◆一次試験－7月10日(日)

◆試験場所－青森市(県立青森商業高等学校・県立保健大学)

	採用予定人員	受験資格
警察官A	10月1日採用 平成17年	(男子Ⅰ) 40人程度
		(女子Ⅰ) 2人程度
	平成18年 4月1日採用	(男子Ⅱ) 31人程度
(女子Ⅱ) 2人程度		
	男子 武道指導 ※柔道・剣道 各1人程度	上記(男子Ⅱ)受験資格を有する者のうち、柔道三段又は剣道が三段以上で全日本柔道連盟又は全日本剣道連盟が主催又は共催する競技会に出場した経歴を有する者。

◎警察官A(男子Ⅱ)を希望する方は、警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県の警察官を同時に受験できます。

◎詳細については、七戸警察署☎0176-62-3101、野辺地警察署☎0175-64-2121、または、最寄りの交番・駐在所にお問い合わせください。



入国警備官採用試験

- ▽受験資格－昭和57年4月2日～昭和63年4月1日生まれの人
- ▽受付期間－7月19日(火)～8月2日(火)
- ▽第1次試験－9月25日(日)
- ▽第2次試験－10月19日(水)・20日(木)
- ▽申込用紙等配布開始日
6月15日(水)
- ◆お問合せ先
仙台入国管理局
TEL 022-256-6076

税務職員募集 (高校卒業程度)

- 仙台国税局では、バイタリティあふれる職員を募集しています。国の財政を支える税務職員にあなたもチャレンジしてみませんか？
- ◇受験資格 昭和60年4月2日から昭和63年4月1日生まれの者
 - ◇受験申込受付期間
平成17年6月20日(月)～6月28日(火)
 - ◇受験申込書の請求
最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課又は人事院東北事務局
 - ◇問い合わせ先
人事院東北事務局
TEL 022-221-2022 又は
仙台国税局人事第二課
TEL 022-263-1111(3236)



しない、させない 車の不正改造!!

国土交通省では、不正改造車の排除を目的に「不正改造車を排除する運動」と「ディーゼル黒煙クリーン・キャンペーン」を実施します。

当青森運輸支局においても強化月間の6月中、県内5か所で街頭検査を予定しています。

なお、街頭検査については、青森県警察、自動車検査独立行政法人、軽自動車検査協会、その他各種団体と協力し、不正改造車両に厳しく対処していきます。

《重点排除項目》

- ①視認性、被視認性を低下させる窓ガラスへの着色フィルム等の貼付及びフロントガラスへの装飾板の装着
 - ②クリアレンズ等不適切な灯火器の取付
 - ③騒音の増大を招く基準不適合マフラーの装着
 - ④国の検査を受けた後のさし枠取付等の二字架装
 - ⑤燃料噴射ポンプの封印の取り外し等によるディーゼル黒煙の悪化
 - ⑥不正軽油の使用
- 検査の結果、不正改造車に対しては整備命令を発令するとともに、前面ガラスに整備命令標章を貼付します。また、命令に従わない場合は、車両の使用停止等を含む厳正な処分を行います。

また、青森運輸支局及び八戸自動車検査登録事務所に、迷惑改造車相談窓口「不正改造車110番」と迷惑黒煙相談窓口「黒煙110番」を設置します。

皆様もぜひ、この機会に不正改造の防止についての理解を深め、ご協力ください。

◆お問合せ先

- ▽東北運輸局青森運輸支局整備課 TEL 017-739-1506
- ▽八戸自動車検査整備登録事務所 TEL 0178-20-3161

融資のご案内

東北町では、青森県信用保証協会と中小企業者の事業資金に係る借入を円滑にするため、特別保障制度と売掛債権担保融資保障制度を実施しています。

【特別保証制度】

◎簡易小口資金

- ▽保証金額－1,000万円
- ▽期間－運転7年以内(措置6か月以内)・設備7年以内(措置1年以内)
- ▽貸付利率－3.9%以内の固定金利及び3.3%以内の変動金利
- ▽保証料－年率1.28%以内

◎近代化資金

- ▽保証金額－2,000万円
 - ▽期間－運転10年以内(措置6か月以内)・設備10年以内(措置1年以内)
 - ▽貸付利率－3.9%以内の固定金利及び3.3%以内の変動金利
 - ▽保証料－年率1.28%以内
- 詳しくは、青森県信用保証協会十和田支所(TEL 0176-23-4331)又は、東北町役場商工観光課(TEL 0176-56-3111)

お知らせ Information

合併処理浄化槽補助金交付制度 及び希望者の募集について

- ◆ 建物の用途：住宅（店舗等の床面積が、総床面積の二分の一未満の併用住宅を含む）
- ◆ 対象の地域：公共下水道事業認可区域及び農業集落排水施設事業実施以外の区域

合併処理浄化槽 補助金制度の概要

浄化槽法の改正により、単独処理浄化槽の設置ができなくなり、合併処理浄化槽の設置が義務付けられています。町では、生活排水対策に積極的に参加していただくため、合併処理浄化槽の設置費用に補助金を交付しています。平成十七年度中に新築等を予定されている方で、補助金の交付を希望される方は下水道課までお申し込みください。

- ◆ 申込期日
平成十七年十二月二十五日
- ◆ 申込・問合せ：役場下水道課
TEL 〇一七六・五六・三一一一
(内線二二一・六一三)

人槽区分	補助金額
5人槽	375,000円
7人槽	438,000円
10人槽	555,000円

◆ 補助金額：補助金の額は、合併処理浄化槽の設置に要する費用とし、次の表に定める額を上限とします。

平成17年度の「町県民税 均等割」の 税額が一部変わります。

町県民税均等割の納税義務を負う夫(妻)と生計を一にする妻(夫)(同じ町内に住所を有する方)の非課税措置が廃止され、所得が下記の基準を超える方に、現行4,000円の2分の1の2,000円(町民税1,500円、県民税500円)が課税されます。

なお、平成18年度以降は、2分の1の軽減措置は、廃止されます。

※均等割 非課税基準額
(扶養無) 28万円
(扶養有) 28万円×家族数(控除対象配偶者+扶養親族+1)+加算額(176,000円)

◆お問い合わせ 税務課住民税係 内線516

総合相談

6月6日・6月20日

とき 10時～12時
ところ 東北町役場本庁舎
2階休養室
相談員 人権擁護委員・行政相談員
※詳しくは、役場総務課までお問い合わせください

文芸ギヤラリー

あけぼの句会

吟行と言う出会いあり花曇

(和子)

看護師の朝のあいさつ黄水仙

(てる女)

一鍬で冬眠の蛙目覚めさせ

(詔子)

のどけしやセルフサービスの煮干し買ふ(テル女)

灯籠に導かれゆく花の道

(信女)

さざ波の光る湖面や春の風

(節子)

草青む幣振り給ふ地鎮祭

(祥子)

いしぶみ俳句会

筍の衿しなやかに重ねをり

蛭沢市助

歓声の分けゆく桜吹雪かな

附田チマ

ひさびさに大地うるほし夏の雨

工藤トミエ

連山の日に日にやさし山ざくら

三浦幸江

苗木植う動く農婦の太き影

都母大和

ひと山のふくらんでくる春もみじ

久保田征子

筍や奥行深き小料理屋

伊賀敬子

筍の名の部屋ありし山の宿

菊地アヤメ

泥付きの筍とどく垣根越し

日野口晃

Statistics
統計

町の人口《4月》

()は、昨年同期との比較増減。
※()は1月からの累計

男……………10,236人(△52人)
女……………10,739人(△100人)
計……………20,975人(△152人)
世帯数 ……6,875戸(60戸)
出生 ……8人(41人)
死亡 ……26人(96人)
転入 ……79人(262人)
転出 ……65人(333人)

町の交通事故《4月》

()は1月からの累計

人身事故 ……6人(35件)
負傷者 ……7人(48人)
死亡 ……0人(0人)

町の火災《4月》

()は1月からの累計

建物 ……1件(3件)
林野 ……0件(0件)
車両 ……0件(0件)
その他 ……0件(0件)

救急車出動件数《4月》

()は1月からの累計

48件(175件)

救急病院を紹介します
中部上北消防本部予防課
0176-62-3142

平成17年4月届出分

TOUHOKU
戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
蛭名 悠貴	上野	雅樹	田中 真人	外蛭沢	誠
坂本 楽々花	虫神	司	辻浦 大生	内蛭沢	勝利
中村 望愛	旭町	繁幸	村居 尚生	輝ヶ丘	義広
吹越 心美	五十嵐	光一			

結婚

氏名	町名	氏名	町名
千葉 辰吾	新山	笹倉 隆弘	巴蘭
蛭名 由利香	栄町	鈴久名 永香	表町
佐藤 秀寿	新町	酒田 正伸	館花
米内山 流花	六ヶ所村	佐々木 久美子	十和田市
和田 吉彦	上野	乙供 信博	乙供
佐藤 香織	三沢市	盛田 信子	七戸町

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
阿部 智	69	境ノ沢	藤田 サノ	74	上板橋
高田 はよ	87	境ノ沢	大杉 まつよ	93	豊栄
瀬川 マツヨ	96	松風荘	井上 定五郎	73	長久保
蛭名 壽悦	61	旭町	小林 なお子	77	柵
沼山 市五郎	76	栄町	土橋 ツル工	76	土橋
小笠原 ユキ	81	境ノ沢	木村 哲也	34	下板橋
蛭名 達雄	88	大浦	蛭名 好美	79	豊瀬
和田 ミツ	63	上野	大平 リ工	56	坂下町
端本 鎌次郎	73	戸館	岩崎 ハヨ	78	乙供本町
米内山 康昭	65	新町	甲田 ミ工	66	乙供栄町
新山 タミ	86	新山	山田 與吉	78	千代畑
向井 たき	92	戸館			

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	4月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				2人 (-1)	
発生	497件 (-126)	2,867件 (+34)	シート ベルト	高齢者の死者 ～65歳以上の人～	
死者	7人 (-4)	19人 (-16)		7人 (-10)	
傷者	617人 (-144)	3,597人 (+29)		自動車乗車中の死者	
				9人 (-6)	
			非着用死者		
			着用していれば 助かったと思われる人		
				5人 (-5)	
				1人 (-7)	

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日



つばさ
長男[0歳] **翼くん**
パパ・村居勝利 さん
ママ・ 恵理子 さん

あっという間に重くなり、最近では歯もはえはじめて“大きくなったな”と感じています。これからも元気にすくすく育ってください。



おうすけ
長男[1歳] **旺典くん**
パパ・海老原一哉 さん
ママ・ 美穂 さん

みなさんありがとうございます！無事1歳を迎えられました。まっすぐ素直に育っていくので、これからも見守っててください。

桜まつりイベント

▶野だて



▶地引き網体験



▶グラウンドゴルフ大会



桜まつり



桜まつりが4月29日から5月5日まで、小川原湖公園で開催され、春のポカポカ陽気に誘われた大勢の観光客が湖畔を訪れ、様々なイベントを楽しみました。会場では、満開の桜の下、野だてやグラウンドゴルフ大会、地引き網体験を開催。地引き網体験では、参加した家族連れらが、みんなで一緒に網を引き、網にかかった大きなコイやフナに歓声を上げるなど、思い思いに湖畔の春を満喫していました。